～協力隊だより～ おこしTIMES 2018年12月号

イベント、取材、起業準備など各分野で奮闘しています！

自然栽培普及員 **高橋 啓介**

【ひみ食彩まつり 協力隊ブースにご来店ありがとうございました!!!】

11月4日に「ひみ食彩まつり」が開催され、氷見市地域おこし協力隊として出店。当日は天候にも恵まれ、多くのお客様にご来場いただき、大変な賑わいを見せました。

今年は、「氷見おでん」、「ワッフル」、「ハーブティー」の3点を販売しました。氷見らしい商品にしたいと、おでんには「氷見産の魚を使ったすり身揚げ」の他、トッピングに煮干し粉とかまぼこを用いたり、数量限定で氷見産マコモタケ串も販売したりしました。これが大好評で、マコモタケだけを単品で注文するお客様もいらっしゃいました。更に、ワッフルにも氷見産ハトムギ粉を加えて香ばしい焼き上がりを演出しました。

私たちのブースは、会場の奥に位置していたため、開店当初はあまりお客様がいらっしゃらず心配になったときもありましたが、そのうちどんどんお客様が増えてきて、お昼前には私たちのブースにも行列ができ始めました。午後1時頃には「氷見おでん」が売り切れ、午後2時過ぎにはワッフルも売り切れてしまい、うれしいような、残念ながら購入いただけなかったお客様に申し訳ないような、複雑な思いもありましたが、無事にイベントを終えることができてほっとしています。

今回のイベントでは、協力隊の隊員全員で力を合わせ、更にマーケティングや販売の練習にもなり、とてもいい経験ができたと感じています。当日お越しいただいた皆様、ありがとうございました！

地域づくり・人材育成推進員 野口 朋寿

【親子で参加！まちあるき&ワークショップの合同イベントを実施】

4月から地域おこし協力隊として活動し始めた私ですが、早くも9ヶ月が過ぎようとしています。これまでの活動の中で、特に夏のイベントが目白押しでしたが、その中の一つ「ひみ景観塾 東地域ぶらりさんぽ」についてご紹介したいと思います。

私の所属する東地域まちづくり協議会では、8月19日に市都市計画課と共催で、まち歩きのイベントを開催しました。これは東地域の子ども達を対象に、まち歩きを通して東地域の歴史や文化を知り、それを踏まえてこれからのまちづくりを考えようというねらいで実施されたものです。

当日は比美乃江小学校の児童と保護者の方々に参加いただき、氷見の歴史や文化を伝える地元ガイドのお話を聞きながら魚取社、堀埜倉庫など、漁村文化を残すまちなみを巡りました。京都市立芸術大学の先生からは、身近な景観の活かし方、楽しみ方についてのお話を聞き、これからの東地域について考えるきっかけになったと感じています。

そして最後は、「魚の革のブローチづくり」のワークショップを参加者の皆さんに体験していただきました。魚の革を好きな色に着色できるようにしていたので、それぞれこだわりの一品が誕生。完成したブローチを並べてみると、とてもきれいで、それを見ている皆さんの笑顔も輝いているようでした。

広報・Web・クリエイティブによる地域おこし 平田 佳史

【いろんなメディアに登場しました！】

4月にオープンした中央町商店街にあるコミュニティスペース「HIRAKU」は、9月～11月の間にテレビ放送3件、フリーペーパー掲載1件と、様々なメディアに取り上げていただきました。放送後、ふらっと覗きに来る方が増えたり、コミュニティスペースを作りたいと思っている方やリノベーションをしたい方などから問い合わせがあったり、

反響の大きさを感じています。取材を通じて、自分たちの思いを掘り下げてもらったり、利用者の正直な気持ちを聞くことができたりして、放送されたこと以上の価値があったと感じています。

【放送、掲載内容】

■テレビ放送

【富山かがやき物語】（NHK富山、富山県内のケーブルテレビで放送）誰でも参加できる気軽な持ち寄りパーティー「持ち夜らナイト」とDIYの様子、利用者の声を放送。

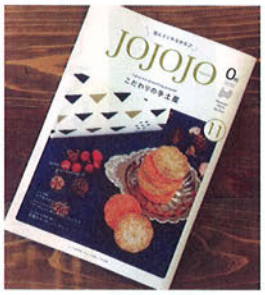
【おはよう富山】（NHK富山、他東海中部北陸7県で放送）富山かがやき物語の一部を編集した内容を放送。

【元気とやまみんなのクイズ】（富山テレビ放送）ボードゲーム部の活動の様子と、三期生野口隊員からのクイズの出題。

また、先日開催された「ひみ食彩まつり」の紹介番組の収録場所として使っていただいたので実質4番組に出演しました。

■フリーペーパー

【富山の地域情報誌JOJOJO】新スポットなどを紹介する「まちノート」のコーナーに場所とイベント情報を掲載。



里山ビジネス起業家　広瀬 謙典

「HIRAKU」は火・木・金の12時～21時（最終入場19時半）を基本にイベントの時など不定期にオープンしています。日々の様子やイベント情報、お申し込み・お問い合わせはホームページをご覧ください。

【ホームページ】https://himihiraku.info

【漢方薬局にいた薬剤師が思う、本当の意味での健康って？】

広報ひみ11月号22ページに掲載しましたが、「氷見に生きる異色な薬剤師」として、これからの起業に向けて、多くの市民の皆さんに本当の意味での健康を実感していただけるような事業を実施していくことにしました。

なぜ、「本当の意味での健康」にこだわるのか。かつて僕は、重い病気の方々が多く来られる特殊な漢方薬局にいたことがあります。西洋医学では解決できず漢方薬局へ来られる方々とお話をする中で感じたのは、「最後の頼みの漢方でさえ、根本的な解決にならない。では、どうすればいいのか？」ということでした。

振り返って僕自身の人生を考えたとき、自分でないものになろうとして、もがき苦しんだ時期がありました。でも、ある日、自分の魅力をすっと受け入れられるようになり、自由に、そして楽しく生きることができるようになったと感じています。

漢方薬局で感じた疑問、そして、自分の魅力を受け入れて自由に生きること。つまり、僕が思う「本当の意味での健康」とは、「生き方を根本的に変えて、自分本来の良さを認めて自他ともに豊かに生きていくこと」だと思うようになりました。

この感覚を多くの人に実感していただきたい。そこで、自分自身の多岐に渡る経験を活かして、対面カウンセリング形式のように楽しく数ヶ月に渡って定期的に語り合って、お互いに楽しみながらステップアップしていける仕事づくりに励んでいきます。

ぜひ、僕のブログもご覧ください！

【ブログ／ココロの漢方】
http://blog.omoshiro-yakuzaishi.fun/

告知コーナー

【とやま＊まちなかマーケット越中大手市場にHIMIYAが出店しています／北村隊員】開催日：12月9日（日）／**時間：**10時～16時／**会場：**富山市大手モール（富山市民プラザ前）／**申込：**不要

【ヒラクで気軽な持ち寄りパーティー／平田隊員】開催日：毎月第1金曜日19時～／**会場：**ヒラク（中央町11－34）／**申込：**不要／**費用：**100円（食べ物か飲み物を1品持参してください。）

【ヒラク！クリスマスランチ会／平田隊員】開催日：12月23日（日）12時～15時／**会場：**ヒラク（中央町11－34）／**申込：**facebookページより／**費用：**500円（食べ物か飲み物を1品持参してください。）

最新情報、イベントのお申し込み方法などは、「氷見市地域おこし協力隊 Facebookページ」をご覧ください。
https://www.facebook.com/himiokoshi/

編集後記

今回の協力隊だより、いかがでしたでしょうか？今号からタイトルが変わりました。食、場作り、地域イベント、起業など、氷見市の地域おこし協力隊の多様性が感じられるこの数ヶ月の様子をお伝えできたかと思います。2期生の任期はあと4ヶ月。それぞれの分野で走り切ります！　協力隊編集部　平田

【発行者】氷見市地域おこし協力隊
【住　所】氷見市鞍川1060番地
氷見市地域振興課
【電　話】0766-74-8013